

平成20年1月23日

第47回 番組審議委員会 議事録

1. 開催日時 平成20年1月17日
2. 開催場所 株式会社 奈良シティエムコミュニケーションズ
3. 委員総数 7名
出席委員数 2名
出席委員の氏名 佐久間 重彰、滝 直子
欠席委員の氏名 内田 美子、藤井 和美、森本 賢治、玉置 知子
(以上4名はアンケート提出)
藤丸 正明、
放送局側出席者 中川 直子

4. 議 事 番組審議
その他

5. 議事の概要 番組審議 試聴番組について説明

「SPIC SPAN」

市民参加番組時間枠での放送で、第一火曜日午後7時から30分間の番組です。パーソナリティの村井厚子とタッド鈴木が、さまざまな海外トピックスに英会話のエッセンスを盛り込んで明るく陽気にお喋りします。今回は11月7日の放送分です。ご感想をお聞かせください。

「おはなしの部屋」

市民参加番組時間枠での放送です。毎週水曜日午前10時15分(再放送は日曜日13時45分)から15分間の番組です。奈良おはなしの会の制作で日本や外国の昔話を読んで聞いていただきます。奈良おはなしの会は、市立図書館、学校、幼稚園などへお話配達をしているボランティアグループで、今回お聞きいただくのは、11月28日の放送分です。ご意見をお聞かせください。

6. 審議内容

番組審議

(1) 番組試聴

委員よりの意見

○「SPIC SPAN」

海外の事情が良くわかり楽しい番組だなあと思いました。英語を勉強している人にも良い番組だなあと思いました。

オープニングの部分はとてもおもしろく聴けました。海外に行ったことがないので海外のいろいろなことがわかった感じがしました。英会話の部分は、英語が苦手な自分には勉強になりました。

なごやかに聴ける番組でした。夜の番組ですが、午後2～3時にお茶を飲みながら聴いたらぴったりの心安らげるひとときをもてそうな番組ですね。海外のトピックス、特にアメリカの判事さんのズボン訴訟には唖然とさせられました。日本も常識の守られる国である事を祈りたいです。

タッド鈴木さんの声がいいですね。海外トピックス（英国の英語力のお話）は「ふ～ん、そうなんだ」って感じですが（自分には直接関係ないって感じです）興味深い話ではありました。『ワインレッドの心』は大好きな曲なので少し嬉しかったです。

前半は二人の会話がかぶっていて、二人同時に話しているところがあり聞きにくかったです。海外のトピックで和製英語（？）の話は英語が苦手な話でも楽しく聞く事ができました。豆知識がたくさん増える番組だと思いました。

英語といえば苦手主義の第一番手と思いきや、二人のかけあいを聞いてから楽しい雰囲気が徐々にもりあがってくるではありませんか。日常に英語がとけこみ、それらを楽しく学べることがわかりました。この辺が番組の效能でしょうか。

○「おはなしの部屋」

おはなしに慣れていて分かりやすかったです。子どもたちに本に対して興味を与えるという点で重要だなあと思いました。

一話目の話をしている人の口調が少し早く感じました。二作品とも話は良かったです。

強弱の少ない抑揚のない語りで「お話」に盛り上がりはないように感じました。感情移入も必要ではないのでしょうか？

のんびりなつかしい感じでお話を聴きました。もう少しゆっくり話して読まれてもいいと思いました。（ちょっと早いかな...）

きれいな声で聴きやすかったです。もう少し話し方に強弱をつけたら、もっと話に入り込めるかなと思いました。

きえいりそうな記憶をたどるとその昔こんな話をたくさん聞き感動したことが思いおこされます。いま、子どもだけじゃなくて大人も昔話を聞いて原点にたちかえり考えを深める機会を得てほしいと思います。

○その他、番組についてのご希望、ご意見
なし

7. 会社からの答申

ご意見を今後の番組づくりの参考にさせていただきます。

8. 審議機関の答申または、改善に対してとった処置およびその年月日
パーソナリティに対し、議事録の配布（2月上旬予定）

9. 審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日
第47回番組審議委員会議事録は、事務所と一般見学者スペースに据置
また、当社ホームページ（<http://www.nara.fm>）にて、2月上旬公表。

10. その他参考となる事項

なし